

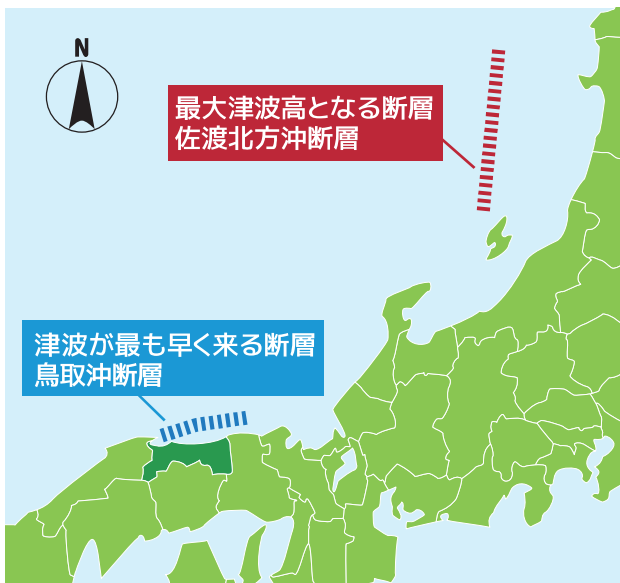
津波浸水想定区域図とは

「津波浸水想定」は、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合における浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）を想定したもので、北栄町においては津波高が最大となる佐渡北方沖断層による津波を元としています。

地震と津波の構造は完全に解明されてはならず、これよりも大きな津波が発生する可能性があります。また、津波の発生の時期はわかっていません。

※津波による浸水想定区域は、後半のハザードマップをご覧ください。

想定断層位置



想定される津波の特徴

佐渡北方沖断層による津波

◆マグニチュード (Mw)	8.16
北栄町での	
◆最大津波高	4.9m
◆最大津波到達時間	162分
◆30cm 海面変動到達時間	91分
◆想定される浸水面積	52.9ha

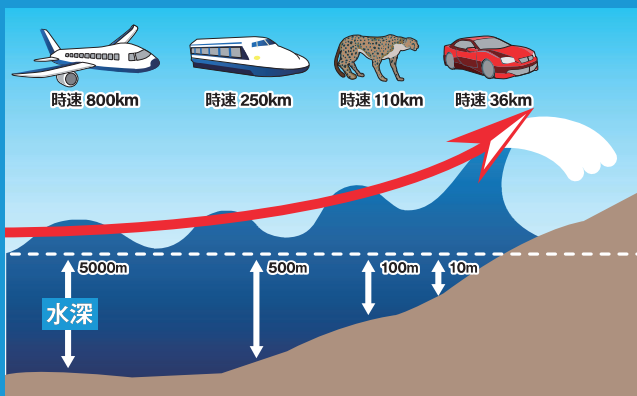
鳥取沖断層による津波

◆マグニチュード (Mw)	7.48
北栄町での	
◆最大津波高	2.4m
◆最大津波到達時間	19分
◆30cm 海面変動到達時間	8分
◆想定される浸水面積	16.6ha

※鳥取県津波浸水想定（平成30年3月）による検討値

「より高いところ」を目指して逃げよう！

逃げ
!!



津波はとても速いので、津波を見てから逃げたのでは間に合いません。津波は海の深いところではジェット機ぐらいの速さで襲ってきます。

「車で逃げれば大丈夫」と思っていますか？車を利用した場合、渋滞などにより円滑に避難できない恐れがあります。原則、徒歩で避難しましょう。



もし逃げ遅れた場合は、無理をせずに垂直避難を！

避難する時間が無かったら、無理に避難せず、自宅のできるだけ高い場所や、近くの安全な高い建物に避難しましょう。



津波警報・注意報

津波による災害の発生が予想される場合には、地震発生後、約3分で大津波警報、津波警報、津波注意報が発表され、その後、「予想される津波の高さ」、「津波の到達予想時刻」等の情報を発表します。

	予想される津波の高さ		とるべき行動
	数値での発表 (発表基準)	巨大地震の 場合の表現	
大津波警報	10m 超 (10m<高さ)	巨大	<p>沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。</p> <p>津波は繰り返し襲ってくるので、大津波・津波警報が解除されるまで安全な場所から離れないでください。</p>
	10m (5m<高さ≤10m)		
	5m (3m<高さ≤5m)		
津波警報	3m (1m<高さ≤3m)	高い	<p>ここなら安心と思わず、より高い場所を目指して避難しましょう。</p>
津波注意報	1m (70cm≤高さ≤1m)	(表記しない)	<p>海の中にいる人は、ただちに海から上がって、海岸から離れてください。</p> <p>津波注意報が解除されるまで海に入ったり海岸に近づいたりしないでください。</p>

想定を上回る規模の津波もおきます！最大限の避難をしましょう！

津波警報が出たら一刻も早く避難！

「巨大」「高い」は非常事態！
東日本大震災のような津波が来ると思って！

何よりも津波から逃げるのが大切。
避難してから最新の情報を確認しましょう。

- 海で近くで強い揺れを感じたとき、または弱くても長い時間ゆっくりとした揺れを感じたときは、直ちに「より高いところ」を目指して津波から逃げましょう。
- 揺れを感じていなくても、津波警報を見たり聞いたりしたら、急いで逃げてください。
- 津波は繰り返し襲ってきて、あとから来る津波の方が高くなる場合があります。



津波情報が出ている間は絶対に戻ってはいけません!!

津波警報が解除されても、避難指示は解除されていないかもしれません。
自治体からの避難指示の状況も併せて確認しましょう。